

かいごの小部屋

リスクマネジメント委員会

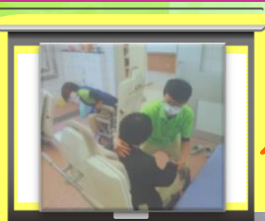
〈リスクマネジメント〉

- ・ 事故データの分析・発生防止に関する活動
- ・ 身体拘束廃止に関する勉強会等の活動

危険予知トレーニング (KYT)

KYTとは、危険+予知+トレーニングのことで、事故を未然に防ぐ事を目的に業務中に潜む危険を指摘しあう訓練です。

グループに分かれて1枚の写真の中にどのような危険が潜んでいるかを話し合いました。最後にグループごとに発表し予測できる危険性の情報を共有しました。



写真は入浴介助の場面です



施設研修会



事故データの分類について再確認をしました。

椎の木福祉会では、入院や外部医療機関への受診が必要になったケースを「事故」、軽傷又は怪我がなかったケースを「アクシデント」、ヒヤリとしたが未然に防げたケースを「インシデント」と分類しています。

ナースコール点検

各居室のコールが正常に動いているか毎月点検を行っています。



2重ロック点検

各居室・フロア等の鍵に破損がないかロックの点検を行っています。



身体拘束廃止

「身体拘束ゼロ！」について取り組んでいます。現在、法人では拘束ゼロを達成しています。

(ノロウィルス、インフルエンザなどに感染してしまった場合は感染拡大防止の為、行動制限をする場合があります)